



2018年7月1号

痛風・高尿酸血症は かのう内科クリニックで

痛風発作や健診で尿酸が高い人は治療が必要！

痛風発作とは？

痛風発作とは痛風関節炎とも言われ、尿酸の結晶が関節に沈着することで起こります。症状は、**腫れと激痛**です。足の関節中心に膝や手首・肘に起こります。発作は1-2週間で治まりますが、高尿酸血症を放置しておくと**再度発作**が繰り返されます。

尿酸値が**7.0**以上が続くと、関節に付着します。ストレスや運動、尿酸値の上下で、付着していた尿酸結晶が、関節の中で剥がれ落ち、白血球が攻撃し、関節の中で炎症（痛風発作）が起きます。

生活改善ポイント

- ①食事量を抑えて、体重を落としましょう。
- ②アルコールを減らしましょう。
- ③水分を十分に取りましょう
- ④適度な有酸素運動しましょう。
- ⑤ストレスをためない生活を。

痛風発作が起こったら、患部を冷やし、痛み止めの内服治療を受けましょう。

治療薬は継続して内服し、尿酸値は**6.0以下**にしていきましょう。

かのう内科クリニックでは、患者様に合った治療をしてみたいです。お気軽にご相談ください。

お気軽に相談してください



かのう内科クリニック

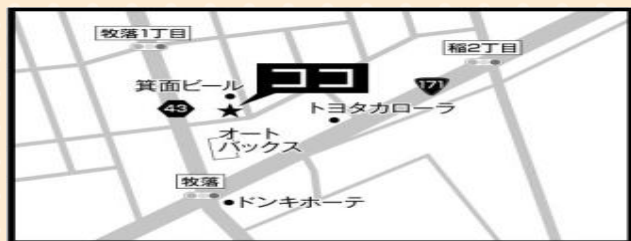
箕面市牧落3-14-19

072-737-6555

AM9時から12時

PM16時から18時半

水曜午後・土曜午後・日祝日休診



日本医師会認定産業医 日本内視鏡学会専門医

日本内科学会認定医・日本糖尿病協会療養指導医

